縣民の友

発行所
和歌山市小松原通一丁目
和歌山縣秘書課
編集印刷発行人　森慶三
旬刊1日、11日21日発行
定價　一部2円50銭

通常選挙

◇この一票
わたしが国の政治する
◇家庭から議会へ響く
この一票

参院選擧いよく中盤戰

十一日から公営舌戦

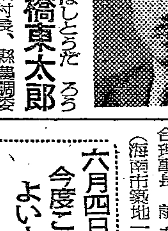
屆け出た地方区候補者四人

矢は弦を離れた。各候補入り乱れての前盤戦は文字通り〝熱い戦い〟で青葉の街頭を彩つているが、縣選挙管理委員会では公営の立会演説会三十回の日取り場所を次のように決定、十一日高野町を皮切りに二十九日の和歌山市まで全縣下に公営舌戦が繰り拡げられることになつた、演説時間は一人三十分であり、代理人で演説させることのできる回数は十回と決められた。（会場及日時）

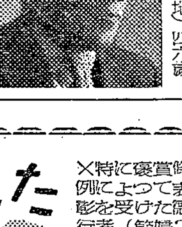
△高野町十一日（午後八時ー十時）高野山小学校△橋本町十二日（午後一時ー三時）橋本小学校△高野口町十二日（午後八時ー十時）高野口町小学校△笠田町十三日（午後八時ー十時）笠田町公民館△粉河町十四日（午後一時ー三時）粉河小学校△岩出町十四日（午後八時ー十時）岩出小学校△加太町十五日（午後一時ー三時）加太小学校△安原村十五日（午後八時ー十時）安原小学校△東野上町十六日（午後一時ー三時）大成高等学校△下津町十六日（午後八時ー十時）下津小学校△箕島町十七日（午後八時ー十時）箕島小学校△鳥屋城村十八日（午後一時ー三時）鳥屋城小学校△湯浅町十八日（午後八時ー十時）湯浅小学校△由良町十九日（午後一時ー三時）由良港中学校△御坊町十九日（午後八時ー十時）御坊小学校△印南町二十日（午後八時ー十時）印南小学校△南部町二十一日（午後一時ー三時）南部小学校△田辺市二十一日（午後八時ー十時）田辺市公会堂△白浜町二十二日（午後一時ー三時）白浜小学校△日置町二十二日（午後八時ー十時）日置小学校△周参見町二十三日（午後一時ー三時）周参見会館△串本町二十三日（午後八時ー十時）串本町公会堂△古座町二十四日（午後八時ー十時）古座中学校△下里町二十五日（午後一時ー三時）下里小学校△勝浦町二十五日（午後八時ー十時）勝浦小学校△新宮市二十六日（午後八時ー十時）新宮市公民館△海南市二十八日（午後一時ー三時）日方小学校△和歌山市第一単位二十八日（午後八時ー十時）松江小学校△和歌山市第二単位二十九日（午後一時ー三時）和歌山医科大学△和歌山市第三単位二十九日（午後八時ー十時）和歌山大学経済学部

地方区立候補者の横顔

参議院選挙地方区立候補は四日告示と同時に午前中に岩橋候補、永井候補、茂野候補、玉置候補の四氏が届け出て、早くもマイクやメガホン合戦さてはビラ、ポスターの頒布、街頭演説等連日紀南、紀北に選挙戦に急ピツチを挙げ一つの金的目指して必勝の秘策を展開しているが、立候補四氏の横顔は如何に！（以下順序は届出順）



岩橋東太郎（いはばしとうたろう）
弁護士、前西山東村長、縣農調委会長、市町村会長、縣地労委副会長（新）無所属、（海草郡西山東村大字口須佐九十七番地）四六歳



永井純一郎（ながいじゅんいちろう）
無職、前縣農林部長（新）無所属（和歌山市西浜八一番地）四二歳

茂野嵩（しげのたかし）
全逓和歌山地区委員長、前縣職業安定審議会委員（新）共産党（有田郡鳥屋城村大字中野二三番地）三一歳

玉置吉之丞（たまききちのじょう）
昭南工業社長、縣染色工業協同組合理事長、前参議院議員　緑風会（海南市築地一番地）六三歳

六月四日参議選挙
今度こそ
よい人よい党
よく選べ

時評　亡国病結核を撲滅しよう

昭和二十四年の結核死亡者の概数は一三八、七六五名で前年より五、一三四名の減少を示している。しかし結核に因る死亡は國民死因順位の第一位を占め、昨年の総死亡者一、〇〇〇に対する死亡率は一四六で、人口一〇万に対し一六九の死亡率である。これはわが國結核統計の整備以來はじめて一七〇を下回る数字であるが、アメリカの三〇（一九四八年）英國の五四（一九四七年）デンマークの二八（一九四八年）に比較すると欧米諸國の数倍の率に上る状態である。

これを年齢別に見ると、青少年は減少し、三〇才から五〇才の年齢層は増加を停止し、五才以下の乳幼児の死亡が増加の傾向にある。

結核が患者やその家庭に及ぼす精神的、物質的の損害は甚大なものであるが、國家経済は及ぼす損害もまた甚しい。結核の國民経済に及ぼす影響を患者の医療々養費生産能率の低下その他の点から計算すると、年々およそ一、〇〇〇億円の損害を被つていることになる。

結核は元來社会的疾患といわれ蔓延の状況はその國の社会即ち経済、文化並びに國民生活の様式に大いに左右されるものである。現在結核の蔓延がわが國の数分の一に過ぎない欧米諸國の例に見ても、今から百年前までは何れもその最高の結核死亡率を示している英國における死亡率は一八五〇年は十方に対し三六〇、一九〇〇年は一九〇、一九二五年は九六、一九四七年に五四に減少している。國民の経済が豊になり生活文化が向上すれば、結核は自然に減少する疾患である。

結核のような社会的疾患に対しても、予防医学の力はその蔓延増加を抑制し、減少を促進することが出來るので、現在のわが國結核予防の技術を高度に活用すれば五年ないし十年で結核を半減させることは困難でない。

レントゲンによる早期発見、ツベルクリン反應とX線間接撮影の廣汎な利用による集團の建康管理の可能性、BCGによる結核予防接種等、結核の予防技術は根本的に革新せられたのである。

また最近における結核治療技術の進歩も特筆すべきである。早期患者に対する人工氣胸術の普及、邊性結核患者に対する胸郭成形術の発達、とくに最近はストレトマイシンその他化学治療剤の進歩は結核の治療を根本的に改革している。

以上のように、結核に関する予防治療の技術は著しく進歩し、これを高度に活用することによつて敗戦下にあるわが國の劣悪な條件においても、なお結核を撲滅することは可能である。

政府としては、國民経済の再建に対しあらゆる努力を拂うべきであるが、われわれ國民としても上述の結核の予防、治療に関する高度の科学技術を信頼し利用して亡國的非文化病結核の撲滅に協力しなければならない。

表彰された人々

五月三日の憲法施行記念日は恒例により篤行者4名、各種の功労者60名、優良3消防團が小野知事から表彰されたが×

×特に褒賞條例によつて表彰を受けた徳行者（節婦2名、孝子2名）の功績概要をつゞりその徳を讃えよう。

＝節婦＝

節義で通す盲人　貴志トキ（57歳）

和歌山市関戸高松一三六番地

二十才の時盲人となり始め尼僧生活に入らんとしたが独歩自立を思い立ち按摩として三十余年間終始一貫病人に対して同情を持ち患者に接するや親切熱心撫さずんば止まず常に得たる賃金を蓄財して厄介になつている妹チカノ一家の家計を助け数奇な運命に禍され自らも自暴自棄にならず「人生働いて人を助け蓄えて家を興すこれ生を享けた所以である」と現在節義ある態度は誠に稀である

＝節婦＝

女手独りで供出一番　栗原シヤウ（36歳）

有田郡廣村廣六八五番地

昨春夫病に臥して以來これが看病と耕作（田八反六畝歩）を女手独りで身を憩う暇もなく働き続けていたが八月七日夫に逝かれて只一人で一女千鶴子（十二才）を力として耕作田をも減らさず本年度食糧供出にあたり村内の第一番として米穀一六石二斗余、麦、九石二斗余、馬鈴薯二十一貫を供出完了したる箏村の賞讃のまとである

＝孝子＝

村一番の模範少年　小林市郎（76歳）

伊都郡隠其村伏原六六四番地

父の戦死後母妹二人を励まして生活の主体となり釣竿加工仕事に従事の傍ら朝、夕の余暇には家事の手傳及妹達の洗濯をし休日は遊び盛りを山へ薪とりに行き村一番の模範少年である

＝孝子＝

細手で叩き家計を維持　淵上文博（18歳）

東牟婁郡本宮村四六四番地

昭和二十一年父罹病し長年養生を続ける中薬石効なく昭和二十三年十一月死亡、その当時当人は十六才で一家の中心を失い爾來母と弟妹四人の家族を抱え村民全体が案じたが父の石碑彫刻を辿りくに少年の手で叩き辛うじて家計を維持する中昨今また母も難治の病にかゝり二女和子（十六歳）を督して三度の食事の世話、洗たく仕事までさせ師匠にかゝわらず本業に専念しつゝ畑仕事、肥料くみ取と一切の家事を切り盛りし村民の目頭を熱くするものがある、中でも特に父母の病氣に良い薬と言えば労をいとわずあちらこちらと尋ねて買い、あるいは滋養になると聞いて鶏卵その他高價なものでも自分達のすべてをしまつしてよく整え、心から孝養を盡し性格また極めて温順で現在青年の模範である

投票率は最良の年に

自分の判断、信念で理想選挙

六月四日は、参議院議員の投票日です。参議院は衆議院と並んで、國の最高機関である國会を構成して、衆議院での過激な行動を抑制しまたは再考を促す等、ブレーキの役割を果して國の政治が一方に偏することなく良い政治が行われるように努めております。今度の選挙で立派な人が選ばれるかどうかは直接私達の日常生活にも大きな影響を與えることは、皆さんのよく承知しておられる処です。選挙管理委員会では選挙の万全を期するため、講習会をはじめ文書声、視覚に訴える啓蒙宣傳その他選挙の功績者、投票成績のよい市町村の表彰を計画しています、二十二年の四月の参議員議員選挙の投票率は五七、七%という不成績でした、今度の選挙には投票率の最も良かつた縣会議員選挙の八三、五%を上廻る成績を挙げるよう準備を進めております。縣下有権者、五十四万四千名の方々一人残らず投票して立派な代表者を國会に送り出すよう努めて下さい。文買収とか恐喝等の選挙ブローカーや、ボスによる不正行為が行われ易いのですが、こんなものに負けて、若し良くない人を選んだとすれば、結局何時まで経つても、苦しむのは私達國民なのです。慎重に候補者の経歴や、人格等を判断して自分の信念に基いて、立派な人を選挙するよう努めて下さい。

人造眞珠に技術の援助

縣では増加した人造眞珠製造業者のため、技術の改善と生産の合理化を図るため一工場三日間の予定で技術の援助を行つています。援助経費は無料ですが、交通費（遠隔の地は宿泊費）の負担を願います。希望工場は至急最寄りの公共職業安定所か縣職業安定課へ御相談下さい。

廳内各課のやどがえ

別館新廳舎の落成及税務課分室の元税務署跡への移轉に伴い各課部屋配置がこの程次の様に変りました

農地部各課ー新館へ（農協課を除く）
税務課分室ー旧税務署跡へ
農協課ー計画課分室（二階西側）へ
土木部監理課ー開拓課（四階正面東）へ
道路課ー農協課（四階西側）へ
建築課ー道路、監理課（四階西側）へ
河港課ー土地改良課（四階東側）へ
計画課ー建築課（二階西側）へ（分室共）
衛生部各課ー保険、農地課（二階東側）へ
漁政課ー計画課（四階正面西側）へ
水産課ー河港課（四階西側）へ
税務課ー水産、漁政課（三階西側）へ
選挙管理委員会ー水産課分室（三階西側）へ
事業課ー税務課（一階正面西）へ
電力事務所ー漁政課分室（四階西側）へ（新設）
秘書課弘報係ー事業課（三階西側）へ
秘書課企画係ー秘書課弘報係（知事公室長室内）へ
民生部
保険課・恩給組合ー医務、薬務・税務課分室（一階東側）へ
児童課ー予防課（一階東側）へ
厚生課ー公衆衛生課（二階正面西）へ
縣会図書室ー農地部長室（二階正面東）へ
町村長控室ー地方課内（三階西側）へ
労政課、地労委ー職安課（四階正面東）へ
地労委会議室ー開拓課分室（四階正面東）へ
職安課ー労政課、地労委（二階正面東）へ
正廳ー会議室（四階正面）

御來廳の方は玄関受付又は秘書課弘報係（三階西側）でお尋ね下さい。

選挙問答　選挙の取締

（問）戸別訪問はいけないのですか

（答）何人も戸別訪問はできないが、候補者が親族、平素親交の間柄の知己、その他密接な間柄の者を訪問することは差支えない

（問）自動車拡声機等の使用は

（答）選挙運動に使用されるものは全國区は自動車三、拡声機三、船舶三、地方区は自動車一、拡声機一、船舶一である。なお選挙管理委員会の定める表示をし、証明書を常時携帯しなければならない。

（問）文書図書の頒布は

（答）頒布できるものは郵政省から無料交付される通常葉書で次の枚数に限る、なおこの葉書には選挙用である旨表示されている

全國区　五万枚
地方区　三万枚

（問）文書図書の掲示は

（答）掲示できるものは

1、選挙事務所を表示するポスター、立札、提燈の類
2、正規の自動車、拡声機、船舶に使用するポスター、立札、提燈
3、主として選挙運動に使用する「そり」に使用するポスター、立札、提燈
4、個人演説会でのポスター、立札、提燈、看板の類
5選挙に使用するポスターは

全國区　一万枚
地方区　三千枚

なおポスターは、管理委員会の検印を受け大きさはタブロイド型以内で官公廳関係に掲示してはならない、選挙当日は投票所から約一町以内の掲示は撤去しなければならない

（問）新聞、雑誌の報道は

（答）選挙の公正を害しない限り選挙に関する報道、評論を掲載するのは自由である

（問）新聞廣告は

（答）全國選挙管理委員会の定める同一寸法でいずれか一つの新聞に運動の期間中

全國区　二回
地方区　一回できる

（問）選挙当日の運動は

（答）当日は全然運動を行つてはならない

十四日は母の日

各地で〝お母さん有難う〟の催し

十四日の母の日には縣下各地でPTA総会、こども会の母への感謝の贈りもの、お母さんの一日解放など〝お母さんありがとう〟の行事があの町この村で開かれた。

南北信

▲日高地方事務所税務課の小坂旭君が先日さる村の或る貧しい一農家を訪ねた。▲目的は一金九十円也滞納家屋税の取立のためとあつた。▲処が、その家というのは一人息子を戦争で失つたというお婆さんの一人暮し。▲煤けた壁に掲げた息子の写眞が惻々として訪客の胸を刺す▲純眞で年若い小坂君は急に目頭が熱くなり、挨拶もそこそこポケツトから取出した十円札五枚を遺影の前に供え合掌後用件も告げずにそのまゝ帰つて來てしまつた。▲婆さんは後でそれが徴税員だつたと分り早速滞納金を工面して態々地方事務所まで持つて來た。▲泣いてお礼を述べたことは言うまでもない。▲その後この話を誰も傳え聞いた村落の滞納者達もみんな申合して完納したという。▲誠に以て嬉しい近代の美談。鈍感の南北子と雖も此の話には双眸がうるむ。▲きつい金づまりの昨今重税を荷う縣民各位もつらかろう。と同時にこんな百円足らずの金を集めるにも心胆を碎く徴税吏員諸君の立場にも深甚の感謝を捧げたい。▲此場合一般公務員諸君に借問する。▲諸君は果して一枚の紙代も一回の電話料も半日の出張旅費も悉く此の話の様に縣民の血と徴税員の汗との結晶であることを日常深く頭にしみこませているかどうか？（M）

轉換期の施策を積極的に

科学の活用こそ行詰り打開の鍵

四月二十八日農業改良課長から農林部長に栄進した遠藤新農林部長は第一声で農林漁業に対する抱負を次の通り語つた。

本縣の地図を繙くと何人もわかるように海岸線は長く入り組み変化に富み、気候は鹿児島から青森、北海道にわたりまさに日本の縮図ともいえる。しかも農業縣であり、林業縣であり、水産縣である。その天恵の豊かな反面に耕地の狭少は食糧の自給を欠き、時に災害常習の悩みを包蔵している。

農林部長　遠藤茂

これを語うこはこう一第＝

新農林部長の抱負

るる。かような縣は恐らく全國にもその類例を見ないところであろうそれだけ本縣の農林漁業は複雑多岐をきわめるわけであり、特に農業恐慌の嵐に直面し、その轉換期の今日これが対策も本縣としては一段の創意工夫を要するものである。

農業部面においては本縣の立地的條件よりして土地利用度の高い作物を適地適作主義で進むべきで、柑橘の復興は現下の急務であるとともに更に柑橘、柿、桃のような果樹に限らず蔬菜、花卉、園藝などもその土地利用度よりして当然取入れられなければならぬ。特に高度園藝は遠く今後に期待しなければならぬ

一方、米麦穀作地帯、甘藷地帯の農業は主食の緩和によつて一部の有利作物への轉換などその経営形態を変更しなければならぬがその現地の立地條件と更に本縣の食糧自給関係の特殊條件から直ちにそれを許さない地帯も

公務員の立候補禁止

國または地方公共團体の公務員はいくつかの例外を除いて、在職中公職の候補者となることができない。ここで公職とは、衆議員議員参議員議員、地方公共團体の議会の議員及び長並びに教育委員会の委員のことである。

公務員の立候補禁止の例外をなすものは次のようである。

(1) 内閣総理大臣その他の國務大臣、内閣官房　長官　及び政務次官

(2) 技術者、技能者、監督者及び行政事務を担当する者以外のもので政令で指定するもの

(3) 專務として委員、顧問、参與その他これに準ずる職にあるもので政令で指定するもの

(4) 衆議院議員、参議院議員、地方公共團体の議会の議員若しくは長又は教育委員会の委員の

解説　公務員と公職選挙法

任期満了による選挙がある場合それぞれ従前と同一の公職の候補者となるとき

一般の公務員が公職に立候補するためには、退職しなければならないから、その退職等までに長い次に挙げる公務員は、選挙運動をすることができない。(1) 選挙管理委員会の委員及び職員 (2) 裁判官 (3) 検察官 (4) 会計検査官 (5) 公安委員会の委員 (6) 警察官及び警察職員 (7) 收税官により選挙運動が禁止されている。

公職選挙法には、一般公務員について選挙運動を禁止する規定はない。しかし、國家公務員については、國家公務員法及び人事院規則で政治的目的を有する寄附金を求めたり受けたりすることを禁止されているから、自由にはあり得ない。

（和歌山縣選挙委員会）

家庭菜園

戰時中から戰後三・四年の間、僅か人の殆んどが家庭菜園耕作の経験を味つたわけですが、食糧事情の好轉と共に実行者がぐつと減つたことは確かです。しかし中には ますます野菜作りの楽しみを味つている人も相当いることと思います。趣味のために、健康のために

ぐつと良くなる道

皆さん可愛がつて下さい

吾が和歌山縣は古來「木の國」といわれており土地面積の七割の山林原野を有しながら、その地上から生ずる林産総額は縣下生産総額の五%に過ぎず（21年度）豊富な山林資源は開発されないまま、山間の奥地に從とに眠つている現況である

何故開発されないか、その大きな原因は搬出すべき道路が設備されていないからである。道路は單に林産物のみでなく、農産、水産、鉱産その他生活必需品の輸送、文化の向上に重要な役割を果すのである。ではそのような重要な道路がどんな状態にあるのか、それ程に整備されていないであらうか？

現況はどうか

縣下の國道縣道の総延長は二、二〇五粁あるが辛うじて自動車の通行出來る道路は一、六二四粁で74%、規格を有する（巾員三、六米以上）道路延長はわずか33%の七三五粁に過ぎないことを全國平均の55%に比べると順位は四十一位で如何に発達が遅れているかがわかるのである。

これは山ばかりの地勢に影響されて土木費の予算中土木費は教育費の35%に次いで25%の六億八千万円であり土木費の重点は道路に置かれていることがわかる。

この道路費のうちをは補修費で改良費は57%を占める。この改良費は繰越分を含めて四十六箇道路補築新設十二ケ所が含まれるが道路の改良は二三ケ所で延長約廿九粁で之を二十四年度に実施した十五粁と合すると総延長の二%で規格の巾を有する延長は35%となるが全國平均50%には遙かに及ばないのである

縣民の税金はこれ程改良に使用されるか、改良費には一部國庫の負担もあり（半額補助）地元縣民の寄附金もあるので全額が税金でまかなわれるのではないが、今改良費に使用された金額を税収入総額の何%に当るかを見ると、昭和二十四年度で4%二十五年度で7%

	二十四年度		二十五年度	
	事業費	縣税に対し	事業費	縣税に対し
補修	五四　三三	五、三%	六四　三四	五、四%
道路改良	四四　二三	四	七五　四七	七
雨町村補助（單位百万円）	八	一、四	一三　一三	二、一
	縣税総額	六〇五	縣税総額	六三三

（道路課）

結　語

以上甚極簡單に縣下道路の現況と改良の必要性を述べたが、何分近時交通の頻繁の爲、道路の損傷の程度もひどく之を維持補修して行くだけでも繋迫した財政においては容易なことではない。縣民各自が道路愛護の精神に徹して損傷の度を軽くすることに努めると共に進んで改良新築に努め、全國的悪道路の汚名を返上すべく勉めねばならない（道路課）

梅雨時の衛生

安全な罐詰の原理

黴や其の親類のバイ菌が殖えるためには、必ず或度合の溫かさと濕り氣が要る。梅雨季は時候と言い、濕り加減と言い、一年中で最も黴やバイ菌の殖えるのに都合好い時であるから本年は何ともない処でも、少し手拔や塩氣があると、直に黴が生える。その位であるから、食物だとも少し不注意であると、忽ちバイ菌の巣となつて腐敗する。それを餌がおに食用すると、忽ちにあてられて下痢を起したり吐氣を催す。だから梅雨季が多い。そして軽いのは一日二日で癒るが、重くなると高熱を起し時としては其後引き続いて慢性胃腸加答兒になる、もつと甚だしくなれば一命に拘はる事もある。

それならば其害毒あるバイ菌はどうしたら防げるかというと、バイ菌が殖える爲には或範囲の溫度が必要で、其溫度より高く熱すると バイ菌は死滅する。其溫度よりも低く冷すとバイ菌は縮み上がつて殖えるのが止まつて了う。だから熱するか冷すかの二つである。

畢竟罐詰は前の原理を應用したのだし、冷藏庫は後の原理を應用したのである。何れの場合もバイ菌の繁殖が止まるから腐敗は防げるが、冷した場合にはバイ菌が却々死なないから、安心が出來ない。

例えば冷藏庫の如き、食物が其中にある間は腐敗は止まつて居ても、食物に付着したバイ菌は死ずにいるから一旦冷藏庫の外に出すと、猛烈な勢で繁殖し腐敗が極めて速い。だから冷藏庫はまた細菌を増す場所とする食物の原料貯蔵所とするを避けるがよい。既に料理した物を長く貯蔵して、冷藏庫から出してすぐ食するがよいが、出してから時を経てそれに火も通さずに食べる事は危險である。第一料理した物を長く入れて置くと、水ばくなつて味も殺くなる。

飲食物のバイ菌を完全に死滅させる方法としては、前に述べた儘の煮沸の方が一番よい。食物に高熱を加へた後、外氣との交通を完全に断つて置けば最早何時迄置いても腐る憂はない。それ故腐り易い物は凡て高熱を加へた後、容器あつて蓋を密閉して置くに限る。但し此際注意しなければならぬことは、加熱中は破裂の恐れがあるから蓋を取つてもよいが、火からおろした以後は用ろう時まで決して蓋を取つてはならぬ、冷めてから蓋をするのなどは最も間違つている、又加熱後別の器に取り分けて貯藏するのなども何等効がない。牛乳にした麦湯にしろ、一旦煮たてから、飲用するまでそのまゝその器を密閉して置くがよい。栓や蓋をするにしても、バイ菌が侵入する處があるから、よく熱湯で消毒しなければならぬ。如何に湯冷しでも煮立てゝから栓もせずに置いたのでは生水と何等異はない事ろ悪い位だ。

然らば食物を加へてバイ菌だけが死滅しさへすればそれで安全かと云うと却々そうでない。の爲熱にバイ菌は死滅してもバイ菌が生きている間に分解した毒素は消えないから、食物の表面がやゝ変り掛つた位はいゝが、本当に腐敗した物は、如何に煮立てゝもその毒を消す事は出來ない。（續く）

結核患者の家庭訪問について

医師及び患者へお願い

医師が結核患者を診断したときは傳染病届出規則（昭和廿二年三月厚生省令第五号）によつて、所轄の保健所へ届け出ることになつているが、この届出を受けた保健所では、直ちにその患家または主治医の許へ、保健婦を派遣して、結局は選挙運動ができないので、地方公務員については、地方公務員法がまだ制定されていないのでいまのところ選挙運動を禁止するような規定はない。ただ注意を要することは、地方公務員については從前の官吏に關する規定とくに官吏服務規律中に「官吏ハ本廳長官ノ許可ナクシテ職ニ關シ贈與ヲ雜レ及職務上屆ケノ地ヲ離ルルコトヲ得ス」という規定がある。このかぎりにおいて、地方公務員も選挙運動に關しても全く自由ではあり得ない。

（和歌山縣選挙委員会）

愚者の生活環境、職業、その他いろいろな事項について調査することになつております

これは結核患者について、精密な疫学的調査をして、その予防、防疫措置の万全を期し、衛生行政運営の資料とするために、全國的に行われているもので、現在では保健所の機能や、保健婦の員数等から保健所周辺の市町村だけに限られています。

保健婦が患家を訪問して右の調査の外に、保健婦本來の任務である保健指導も併せて行うのでありますが、これは決して保健所へ患者を惹き付けようとするのでなく、また家庭訪問によつて知得した患家の秘密は、決して外部に洩らさないことになつているのでありますから、開業医家及び結核患者の家庭では、保健婦が家庭を訪問する意義を充分御認識下さつて、これを拒否されることがないばかりでなく進んで御協力下さるよう御願いします。

現代語訳

お嫁入りに苦言

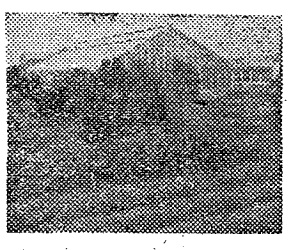
衣裳を見た次第です。あの衣裳は他の人の話には聞いのに一万円、上等で三、四万円　するという話しかもその衣裳はお嫁入りの時一度着用するのみ後は大事にタンスに納めて置くそうですが。一生に一度しか着用しない衣裳をいくら我が家は金持ちであるからといつて一万円以上も出して手に入れるお嫁入りは出來るのであります。否、決してあの様な豪華な事をしなくともこのような不経済な事はないと私は思うのです。このような金を使う余裕があれば一銭でも多く戰争又あの持参して行く品物に致しても何にかから何にまでありとあらゆるものを持参して行きますがお嫁入と申すものは決して人間のない処に行くのではありません相手方にある物まで高い品物に金を出して持つて行く必要はないと思うのです。

縣民の皆さん如何に考えて居りますか。一日も早く結婚改善を実行致して文化國家建設の先駆者として我が郷土和歌山縣を築き上げようではありませんか（田邊孝一＝海草郡加茂村）

試験場めぐりの縣

期待される農事試験場

（和歌山縣農事試験場）



農事試験場は和歌山市太田に本場を東牟婁郡下里町に分場をその外縣下六ケ所に病害虫発生予防獲察所を包含している。

明治四十年の創立であり種々の変遷を経て今日に至つたが現在の果樹試験場はもと農事試験場の園藝部でありその後、分場となり独立し、また三化メイ虫試験地は現在農林省農事改良実験所と改称された。

現在農事試験場は作物部、土壌肥料部、園藝部、農機具部病虫部、農産加工部、調査部の専門部門に分れ更に和歌山縣立農業講習所を併置している。

◎作物部では水稻、麦、大豆落花生、菜種等に関する試験で水稻では本縣優良品種の原種は凡てここでの育成にかかり最近は秋落抵抗性品種「治田旭」イモチ抵抗性品種「農林三七号」を選出し本縣水稻二大重要問題に解決を與えた

◎土壌肥料部は戰後のヤミ肥料ボク滅に農家のより良い相談所の役を果し農家に喜ばれたが現在の試験項目の主力は水稻秋落地帯土壌の化学的研究と玉蜀黍採種に関する土壌肥料学的解決に没頭し、玉蜀黍主國の本縣の玉蜀黍採種に多大の貢献が期待されている。この外、開墾土壌に関する研究は開墾地指導の有力な資料である。

◎園藝部は昨年より温室の改修を完了し今後の農業経営にそなえ花卉、促成栽培に主力を注ぎ蔬菜は本縣特産の玉蜀黍和歌山大根等の品種改良に全力を注ぎ、今後盛んになりつつある本縣園藝界の中心をなしている

◎農機具部は最近の農業機械化に伴う動力農具の研究と審査利用による新しい耕種法の確立

◎病虫部は病虫害発生の予察、並に重要病害に関する試験研究で、縣下六ケ所に布く観察所陣と相俟つてイモチ病、メイ虫、ウンカ、麦の病害の防除に全力を傾け、最近は蔬菜の新害虫ヤサイウムシの発見等異夜の研究が続けられている。

◎調査部は縣下の低位生産地の土性調査に専念し現在本縣下の耕地の土性は明らかにされ目下この土の分析と特殊土壌の調査が進められている。この完成のあかつきこそ、施肥、耕種法、品種すべてが新しい科学的基礎に立つものに改められるであろう。

◎農産加工部は昨年竣工した三〇坪余の新建物の中に今後の和歌山縣の農村工業の指導の中心問題をとらえて、ビン詰、罐詰を初めとして、味噌、醤油にいたるまでこゝで試作研究され、その香り高い加工品は市場品を凌駕している

◎農業機械所は現在、縣下農業技術指導の中心である普及員の養成機関として昨年より新しい機構の下に進められ、普及員養成試験に一〇〇%の合格率を示している。

◎下里町にある紀南分場は戰時中、主として本縣甘藷の品種改良に従事し、優良品種はこゝの分場により縣下に普及された。紀南の甘藷が新優良品種といち早く置きかえられたのは同分場の功績である。

また、紀南の水稲、麦等はこの分場の試験を経て初めて決定される。今後落花生、花卉その他紀南農業経営を中心とした試験研究も行われ、同場の整備拡張の計画と共に今後の紀南農業基地としての役目が期待されている。

◎本年度は農事試験場には、農業会館作物、園藝、農機具研究室等整備の計画が進められ、研究方針として重点問題集中の共同試験方法の確立と相俟つて本縣農業界の大期待されるところ極めて大きいものがある。（写真は農事試験場）

産業振興の經濟部予算

(前承)

経済部長 鹿島眞次郎

前号で縣下の産業振興のために企業の合理化、輸出振興と國内市場の確保、資金の円滑化を三目標とした商工課中心の經濟問題を述べたが次に經濟問題と表裏一体で今年度の重要な労働問題、失業対策を労政課、職業安定課予算を中心に述べてみよう。

重要な労働問題

今年度の労働問題は非常に重要な段階にあると言わねばならない。即ちわが國の労働運動は、昨年大きく轉換したのであるが民主的建設的な組合の力強い発展は一に今後に残された問題であり、更に経済情勢の切迫と共に、失業問題を始めとする深刻な諸問題によつて労資の関係に一段と複雑さを加えた事は勿論、社会問題としても実に困難な事態に直面している。

この事態における労政行政としては、民主的建設的な労働組合の発展のために、直接組合員大衆及び関係者に浸透する労働教育を実施すると共に、組合の実態と労働事情の的確な把握に基いて健全な労資関係の維持に努め、関係者の無理解のため無用の紛争を惹起するような事のないよう適切な労政行政の実施を期し、これが経費(事業費)として 二、一七六、六〇〇円を計上している。

失業対策費は二千五百万円

更に、労資関係の複雑とともに予想される労資間の紛争議については、労働委員会の公正妥当な調整と迅速な取扱いによつて、その早期解決に一段と努力したい考えであるが、これらの調整的な機能と組合資格審査および不当労働行為の救済等の判定的な機能を果すため、労働委員会費として四、〇一〇、〇〇〇円を予定している。

次に、失業問題は、企業整備による失業者をはじめとしていよいよ深刻になる現状である、民需産業の急速な振興が望み得ない現段階においては、失業者の生活保障のために臨機適切な対策を講ずることが必要である。縣としても、これがための應急的失業対策事業の経費として二二、三三〇、五〇〇円を計上しているが、なお失業対策と産業興隆のための職業補導事業と求人開拓および日雇い労働者の就業促進のための経費として 二、二三八、七〇〇円を計上している。

以上が今年度の労働行政の主なる事業とその予算であるが、きわめて深刻かつ困難な現在の労働情勢に対して適切な労働行政の実施を期している次第である。

【写眞】白い羽根運動に小野知事も一役

募金運動始る

縣民を守る美談の数々

街頭募金

二人連れの傷痍軍人が野戰で看護婦に手熱い看護を受け誠に有難く感謝している、少い金額であるが、といつて二十円を差出し立去つた。また小さい子供が五円玉を入れ、海南市では料理飲食業組合の藝妓さん達が募金運動に日夜奮斗されている等々涙ぐましい光景が繰りひろげられている

巡回診療

西牟婁郡川添村では神経痛で足腰の立たない人が副院長の手当で痛みがすぐに止まり、翌日喜んで感謝に來た、東牟婁郡の九重村では、生活保護の適用を受けている人が、重体で苦しんでいた、この地方は無医村であるため、その町の班長神前小児科医長が診療の結果輸血による外なしと親族一同の血液型を調べた所、同型の人がなく困惑している時随行していた黒田看護婦が、自分の血の提供した結果その患者が回復しました

又新宮へ行く途中、岩石で怪我をした、人を救護班がバスの中で出会い、二本注射をし、医者と看護婦が交代で、脈をとりつゝ新宮市まで送り届けた

山間部では、蛔虫に対して非常に無関心であつたが巡回の結果大いにその効果をあげた、家庭看護は、基礎教育を受けた看護婦でさえも、患者の氣持を、十分にとり入れる事が、困難であり、今その教育の普及に努めているが、有田郡保田村で、希望者を、募集した所、朝、晝、夜の三クラスで、受講者が多数つめかけ大いに好評を博した、那賀郡の細野村では、一行十二、三名からなる移動病院に大いに喜び、日延べする等、各所で、縣民の興望に應えている

季節のメモ

甘藷の苗と植付

統制が外されても蔬菜的に利用する早採甘藷の培培や、主食としての甘藷栽培は現状からすれば農業経営上欠くことの出來ない地位を占めている。本縣の甘藷栽培技術は戰時中急速なる進歩を遂げたが、これからの甘藷作りは従來とは違つた意味でなお一そう栽培管理を集約化して土地の利用、品種の改善をはかるともに源度に累まれてやゝもすれば粗放に流れやすい育苗法を改善して適期植付をはかり密植、堆肥、加里の施用等栽培法のレベルを上げて増収を期せねばならない苗の良否の基準は栽培法によつて異るが一般的にいつて次のようなものがよい。

1、苗の重さ(生体重)と収量は正比例する。従つて同じ長さであれば重い苗が良いことになる。

2、苗の長さ、葉柄の長さ、葉柄の太さ等とは収量とは関係はないが、苗の太さとはやゝ正比例する

3、黒斑病のない苗であることこのため藷に近い一、二寸は苗として取らない。また源湯消毒。苗の根が三寸位を攝氏四七度に十五分間浸漬する

4、普通一―三番苗から良い苗が得られるが大苗を得ようとして苗取りが遅れると次の苗の生育を阻害して成績が良くない。一番苗取は二番苗に対する間引であり、二番苗取は三番苗に対する間引と心得えて遅れないよう採苗したものであること。

5、普通五寸以上で植付けに適する程度に伸長し節間が短くよく充実した重い苗が良いとすべきで、丸山式では一本十匁位の大苗を反当一五〇〇本位水平植にするがこのような特殊集約栽培は農家ごとに容易ではないだろう。

6、苗が一本々々に良否の差があると株の間に競爭が起つて藷を不整一にするから良く揃つた苗であること。

苗を切り取つても畑が乾燥して植付けの出來ない場合は貯藏することになるが、五日位を限度としておれないように冷暗所に貯藏し、なるべくそれ以内に植付けるべきである。一般に苗は切取つた直後に植えるのが最も良く、畑が乾燥している場合はむしろ貯藏苗の方が有利である。

植付密度は苗の素質によつて異るが総じて密植の方が好成績を収め反当三千二百ないし五千株(反当苗床面積四坪以上)を標準とすべきである。畦は洪積地、沖積地を通じ又裸地作付地の別なく一般に高畦ほど地温の較差が大きく又酸素の供給が豊富であつて塊根の生成に好影響を及ぼすから高畦栽培は増収上必行の重点である、併し旱魃常習地では狹い高畦は避けるべきである

植付後摘心する向もあるが大苗のよく充実した苗では摘心すると地中の節から腋芽を出して収量が増加する、併し普通苗又は弱苗では増収を來すとはいえない植え方は水平植とするか、小苗では斜植とし何れも葉を埋沈しないようにする他、余り深植すると落着きが悪くなるからなるべく浅く植えるよう注意すべきである。(農業改良課)

新漁業法のあらまし

幾多の矛盾を打破

二年間に現行制度の大改革

(一)

終戰後、國民を再び戰争の惨禍に捲き込まないために、不幸な運命を再び繰返さないためにとられた一連の民主化政策の一環として当然農地改革と同時に採り上げられるべきであつた漁業制度改革も現状が余りにも複雑にして立案された法文そのものの難解等の理由により遅延に遅延を重ね新漁業法の成立は昨年末となり本年三月から施行なり、いよいよ今後二年間に現行漁業制度の改革が実施されることになつた。現在の漁業権は一定の期日を限つて地区毎或は種類毎に一律に消滅さし、同時に空白になつた漁場に対し計画的に新しい漁業権の免許を行うのである。消滅する漁業権に対しては各々その價値に應じて一定の割合で政府から補償金が交付される。農地制度と対比すれば漁業権の補償は農地の買収に、新免許は賣渡しに相当する訳である。しかし農地改革の場合は農地を失うのはたゝかるべき地主であり、その性質上所有を変えることにより一應問題が解決されたのであるが、漁業の場合は漁業権を失うのは零細漁民の團体であり、漁場の特殊性より見て単に所有を変えるのみでなく、経営の内容についてもたゝかねばならぬ処に問題の複雑性が介在する。

今回の漁業制度改革は、日本民主化並びに経済再建の重要な一環として、行き詰つた現行漁場関係の整理を前提として、新たに漁業生産に関する基本的制度を定め、漁業者及び漁業従事者を主体とする漁業調整機構の運用によつて水面の総合的高度利用を図り、漁業生産力を発展させ、漁業の民主化を企図すると云う大旆を掲げているが漁業の生産力をはばみ民主化を阻害しているものは果して何か?せまい沿岸漁場には百万と称せられる漁民が蝟集しており、従つて沿岸の水面利用はきわめて高い集約度に達しているが、反面労働の生産性すなわち漁民一人当りの漁獲高は実に驚くべき低さを示している。涸渇の危機にひんしている資源と零細な経営を限りない自家労働への喰込と副業によつてさゝえ、窮乏のどん底にあえぐおびただしい数の漁民。これらの根底を貫いて生産制度の奥深く根を降し、漁村生活をおゝいつくす封建的な残滓。漁業全般に厳いかぶさり暗いかげを投じている外部の追圧矛盾、慣習と官僚の手によつて動きのとれなくなつた現制度。

これらの矛盾圧迫

は深くその原因は遠く漁業発達の歴史に由來するものである。吾々は此際一應その発達の歴史を顧み現行制度の欠陥をついて見よう(漁政課岡守夫)

十月に畜産綜合共進会 紀三井寺にて

出品人は飼養期間などの制限に注意

農業経営の合理上必須とせられる有畜営農の振興には各府縣共夫々の土地の條件によつて適当な種畜を行つているが、本年は特に政府が外國からエヤシャー・シンメタール種等を輸入して廣島の七塚原、大分の別府、北海道の月寒に牧場を設け又一方産生馬組合法を公布して島根の三瓶ケ原で第一回畜産共進会を開催してから丁度五十周年に当るので政府では鳥取縣での畜産五十周年記念共進会の開催など各種記念行事を計画中であるが本縣でも有意義な本年を畜産振興の基盤の年たらしめるため、十月下旬和歌山市紀三井寺競馬場で「畜産五十周年記念総合共進会」を開催する様目下諸準備を進めているが、出品種類に予定されているものは、種牛、種馬、種豚、種山羊、種鶏、種兎等で審査の結果成績優良なものには褒賞を授與し等賞は牛、馬一万円、豚、山羊四千円、兎鶏二千円となつている。

とくに出品希望者に御注意したいことは出品は一戸一人限り各種毎に一点で牛は生後十八ケ月以上七十二ケ月以下、馬は明四才以上明十二才以下、豚、山羊は生後十ケ月以上三十六ケ月以下、鶏、兎は生後六ケ月以上の一番で特にその飼養期間が、牛、馬は五ケ月以上、豚、山羊は四ケ月以上鶏、兎は三ケ月以上となつていることである。

このような制限があるから出品人は今から準備おさ〳〵怠りのないよう(農務課)

縣政相談

お砂糖の配給

質問はハガキ・秘書課弘報係宛・担当課で親切にお答えします

(問)砂糖の主産台湾は風雲急ー為に現在の量が持続されるか或は配給がとまるのではないかと種々噂されていますが本年度の見透し等はどの様なものでせうか(家庭の主婦)

(答)先日ある新聞にも砂糖の配給記事が載つていましたが、本年三月中旬ごろの農林省の説明では本年も一人当り毎月半斤宛配給が確保される予定です。即ち二十四年度(昨年七月から本年六月まで)は36万トン、二十五年度では14万トンの砂糖がアメリカから輸入される予定です。從來政府の手で買入を行つていたものを油糧配給公團砂糖局で一手買取販賣をさせます。二十五年度の供給面は輸入四十一万トン、國内産一万六千トン、繰越分六万五千トン計四十九万一千トンで需要面では一般家庭用三十四万二千トン乳兒用一万六千トン、学童、兒童用四千トン育兒加工用二万トン、工業用六万トン、翌年繰越四万九千トンですこの予定でゆけば本年の砂糖配給は続けられまた戰前の自由経済当時年間百万トン使つていた事からも統制も今しばらくは解除されないでしよう。なお食糧廳では手持もあり輸入契約OKで近く大量に入つて來るから心配無用だと語つている。(食糧課食品係)

ラジオで放送

候補者の政見、経歴

日本放送協会では参議院議員の選挙に備えいつもの通り候補者の経歴、政見をラジオ放送致します。

本縣関係の地方区候補者の分はBK(大阪)XK(徳島)から同時放送で次の日時に放送されます。

良く候補者の経歴、政見を聞く自分の候補者選定の資と致しませう。

政見放送 各候補者一人宛七分間

五月十五日(月)后〇、三〇―一、〇〇
〃二十六日(金)后〇、三〇―一、〇〇

候補者自身が行う

経歴放送

五月二十三日(火)朝十一時四十五分
〃二十六日(金)朝七時十五分
〃二十九日(月)后二時十五分
〃三十日(火)朝十一時四十五分
〃三十一日(水)朝十一時四十五分
六月二日(金)朝七時十五分

候補者の主要経歴を紹介アナウンスする。

米作り名人を表彰

希望者申込みは二十日迄

米の収穫高の向上と農業経営に役立てゝかくれた篤農家の農業技術を廣く一般に公開するため、本年度も各部毎に水稲多収穫競作会を行い成績優秀な農家には知事賞並びに賞金を交付する外、更に縣代表としてこれらの中から朝日新聞社主催米作日本一表彰大会に推薦することになつているので希望の農家は來る五月二十日迄に地区農業改良普及員か市町村長に申込んで下さい。

24年度縣税滞納整理最終の月

(五月一日から五月三十一日まで)

縣税滞納の方へ

昭和二十四年度分縣税の整理期間はいよいよ本月限りになりました。縣ではこの期間に一部未納の縣税を徹底して整理することにしました。一部の方が滞納されているためにその整理に非常な手数と費用を無駄使いしています。そのために外の方に御迷惑をかけてまことに相済まないと思います。未納の方の御事情は重々お察ししますが、とにかくこの際完納されるよう一層の協力をお願いします

和歌山縣

林業技術普及員募集

……我が国林業再建のために……

林業地区技術普及員資格試験

☆出願受付 5月15日―6月10日
☆試験期日 6月20日―〃 21日
☆試験場所 未 定
☆合格発表 6月30日

林業専門技術普及員資格審査

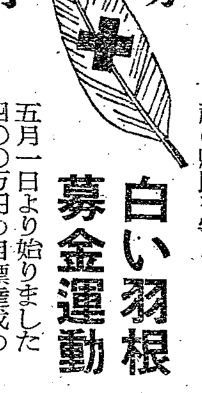
☆出願受付 4月25日―5月16日
☆審査期日 6月10日―11日午前9時
☆審査場所 奈 良 市
☆合格発表 6月22日

林業経営に科学技術を普及して
明るい山村を創りましょう

審査出願書類、志願者手引、其他細部問合せは、縣廳林務課へ

和歌山縣 林野廳

赤十字募金



世界平和と人類の幸福をはかり天災地変に赤十字社の縣民を守る

白い羽根募金運動

五月一日より始りました
四〇〇万円の目標達成の爲縣民各位の絶大な御協力をお願い致します

赤十字募金和歌山縣委員会

事故は無知なる為

性の厳粛認識に善導が必要

純潔教育について

尾城丑太郎

皆さんは交通繁華な街頭で右往左往している子供達や信号を無視し横切つて街路を走る自動車の間をよくよく見かけることがありましょう。こんな場合通りがかりの誰かが親切に教えてやるか、正しく導いてやらなかつたら、大事な生命は次々に失なわれあるいは傷つき交通事故はその数を増すばかりです。男女の性に関する問題も、これと同様で、無知なるが故に事故を起したり、誤つた考え方が人生に取り返しのつかない不祥事を引き起していることがはしばしばあります

純潔の意義

純潔とは純粋、清浄、潔白の意であつて私たち生活を厳にわたつて考えられる問題でありますが、これを一応性に関する純潔の問題に上げて述べることといたします。

敗戦と道義の頽廃

敗戦後の日本は政治、経済、教育等あらゆる方面の混迷の中に一般道義は頽廃し、特に男女の道徳はすたれ、青少年の不良化は日ごとに増加の傾向にあり、更に性病のまんえんは民族の将来に暗い影を投げかけ、今にしてこれを憂慮なければ悔を千歳に残すと憂いられております。また従来日本の封建的な道徳観による「男女七歳にして席を同じうせず」式の考え方や社会的慣習、更には褻を尊び、肉を卑しむ儒教的道徳観は日本において無知にされてしまつたのであります。しかるに敗戦の思想的混乱の中に、旧時代の封建的道徳観や、習慣から一気に解放された結果は性的無知と、自由のはき違いから男女の性に対する問題は、却つて混乱状態に陥り、人生に光明を与えず、生活の幸福を阻んでいるのであります。一たびん乱した道徳を取りもどし更にこれを改善することがはしばしばありますよる性的刺戦から逃避することは許されません。

観るもの、読むもの、総べては性的刺戦であり、これを誘発する材料となります。

従つてこれに対し何等の導きをもなさず、放置するならば、必ず好ましくない方面から否められた形で刺戦すぎられ、好奇心と、精力に満ち溢れている心身は健やかに素直に伸びることを阻まれ、街の隅から拾つた知識が種々の不祥事を引き起すことは当然の結果であります。

そこに純潔教育の必要があり、予め正しく教えられ、適切な方法が講ぜられなければなりません。従来性に関することは総べてこれを密事として汚穢事として避けられて来たのでありますが、この習慣を改め、性の厳粛性と生物学的意義とをよく認識させることに努め抑圧策を捨て積極的にこれを認識させるよう善導されることが必要であります。

（筆者＝監理課観光係長　三木清久）

教育の重要性

性慾と食慾とは人間のもつ二大本能でありまして何人と雖も、又如何なる力を持つてしても、その実現を回避したり、抑圧することは不可能なことであります。

ですからむしろ積極的に、然も正しく導びくことに努力すべきです。

食慾が行使するには食衛生を守ることが重要であると同様に、性慾の行使に対しては性衛生又は性論理の基礎に従うことが大切であります。食慾の誤用は其の結果は、其の誤用者に止まるものでありますが、性慾の誤用は単に当人のみでなく、家庭に迷惑をかけ、引いては子孫、社会にまで害毒を及ぼすことがありますから一そうの注意を必要といたします。

純潔なくしてすべての生活、文化社会の建設は考えられません。将来の健全にして文化の香り高い新国家を建設するには、純潔教育の適格、かつ徹底的な普及のみがこの問題を根本的に解決することゝ存じます

環境と性的刺戦

人間は単独で生きて行くことは出来ません。社会の一員としてのみ存在するものである以上、環境に

機会が多くなつたため、本県の風光のすばらしさが、ようやく世間に宣伝されて来たことは、まことによろこばしい次第である。

最近運輸省も大いに協力せられて、紀勢西線に列車を増発し、スピードを速めて呉れたため、沿線の白浜や熊野遊覧地が相当な盛況を呈して来たのを見ても、観光と交通機関は離なすことのできない深い関係にあることを痛切に感じるのである。

県では

以前から観光事業の重要さを認めて、観光道路と堅く手を握り、種々施策を執つて来たのであるが、今回新に機構を拡充して、これまで土木部計画課にあつた観光線地係の観光部門を独立させ、同部監理課に観光係を置くことになつた。観光係の事業としては、あくまでも本県の観光資源の開発と保育、観光施設の充実に努める一方、新しい感覚を盛つた各種の宣伝を行つて、全国各地に申すに及ばず、遠く海外までも呼びかけて遊覧観光客を誘致することである。本誌第七十九号に既載せられた「本年度土木事業の展望」の中で御覧のとおり、本年度は観光事業にうんと力を入れ予算も相当多額に配当されたことによつて、本事業の前途には明るい希望がもたれるのである。

しかしながら観光事業は、宣伝だけをどんなに立派に行なつても、客を受け入れる態勢と設備

本県と観光事業

観光客に全県民明るく親切で

北に雪

の高野山を南にひかえ、温泉をもつ和歌山県はあまりにも日本を小さく縮めたようなものであり、山が多くて海岸線が長く、その内部に幾多の名所、旧蹟を温泉をもつている上から、理想的な観光県であると自負してもあながち過言ではない。

しかし

ただ日本の幹線から幾分南に偏しているのと、交通の便が悪いため、そして紀州人の欠点である宣伝下手が原因して、これだけの観光資源をもちながら、あまり他府県人の関心を得られなかつたことは、何んとしても残念なことである。

しかし

文化国家として再建の途上にある日本の、一つのあり方として観光事業が極めて重要視されて来た今、また一面視察や遊覧に来られる運合國の人々に観光紀州を紹介する

県民俳壇

岩田　ふみ

ふるさと

寒風にそよぐ
あざやかな若葉
ただ、青き眞実の世界で故郷にあるのみ
國境を越えて行くよりもわたしはやはり
八紘の郷土に否この地球の一点に
とどまるほかはならない
そして
この静かな故郷が
いつまでも平和な賑博をつづけよと……
あくまされど消えがたき一脈の哀愁が
つめたい影となつてしのび寄つてくる

県民俳壇

滝

松岡　春泥

その上に大滝のかゝる飾哉
滝道の杉より杉へ注連飾
向う岸に滝かくりおり梅見茶屋
滝の面へ消えたる蝶の現われ来
大滝を拝むや人のうしろより
蒲れている蓑簑籍や滝の前
紙を漉く家の横より滝かくる

県民詩抄

ふるさと

**のびよ
あかるく
すこやかに
ふるさとの子ら**

×××××
×××
×××

筆　**随**

おとなの社会には色々な遊びがあるが、子供の世界にはそれにくらべ

御舟山の児童公園

てたいへんすくない。

田舎の町や村ではその事が一層ひどい。あかるくて、すこやかな遊びを子供らに與えてやることは、おとなのつとめである。

このつとめを　はたさないで子供たちが悪いあそびになれて、ゆくことを　カミカミ言うことは　こゝである。つねに　ぼうけんと　きぼうみに　心をふくらませている子供たちに、すこやかにあかるい　しせつを　つくつてやればしぜん悪い遊びもやむと云うものだ。夢多い子供たちの夢をよりゆたかにしてやりたいと、わたしはつねに念じていたが　わたしの町の町制実施十周年記念にわたしはこの思ひの　ひとつをつくつて　子供たちにおくることにした　かつてのを　を入れたことのない原始林のながめのよい　この街の御舟山に児童公園を作つたのである。

都会の児童公園を見てまわつたがそれらに　おとらないかずかずの　きぐを、はいりした森の中のこの公園は　じまんたるものだと　わたしはうぬぼれている。

七十尺もある　すべり台から　幼児の砂場まで十数種の　器具には朝は　はやくから、ひが円月島の　うしろの海にしづむまで、ひつきりなく子供たちの　楽しい夢をの世て　ゆれているのをみる　わたしの心は、よろこびでいつぱいだ。

都会や村からくる修学旅行の少年少女たちとこの街の子供らがこゝで　なかよく子供の世界のはなしに花のさくもむだなことではない。あかるくすこやかに、ふるさとの子らがこの美しい森のなかから　のびてゆくのを　みるのは　かぎりなくわたしの心を　たのしませてくれるにちがいない。（こどもの日に寄せて）（筆者は白浜町長）

宮崎伊佐朗

【写真御舟山の児童公園】

ラヂオ

BK

15日(月)後8・15　新しい農村「稻の病害虫防除について」奈良県農事試験場　三島良三郎

14日(土)前8・30(第二)季節の家庭仕事「みようがと唐辛子の作り方」

XK

15日(月)前7・15　XK　婦人のしおり　徳島の服装

後6・30　XK　邦楽　箏曲(徳島邦楽研究会

後8・00　XK　新しい農村　農地法の改正をめぐつて農地委員会の動き　(県農地課)

19日(金)前7・15　BK、XK　放送草分噺(和歌山スタジオ落成式に寄せ)増尾繁之丞、宮井宗一郎

11日―12日後9・15(第二)農家簿記について　農林省改良局佐山八郎

17日―19日　同地方税と農家経営　農林省調査課長斎藤誠

(毎日)

(10・10―10・20)　小学校低学年の時間
(10・20―10・40)　中学高等学校の時間
(10・40―11・00)　小学校高学年の時間
(3・30― 4・00)　教師(PTA)時間

募集

原稿募集

奮つて應募下さい

★創作、戯論、小説、随筆、紀行文、童話、コント、実話(四百字詰二、三枚程度)
★和歌、俳句、詩、童謡、川柳(一人五首以内)
★地方ニュース、体育、演藝、映画、音楽、美術、諸團体の動き(四百字詰二枚程度)
★漫画、漫文、カツト
(県政、行事、座談、民藝などの)
★写真(風景、記録、藝術写真など)

テーマ　随意

表彰　本紙掲載を以つて表彰に代えます
優秀作品には薄謝を呈します

送り先　和歌山県観光事務局調査係
「県民の友」編集部

◎紙上匿名は随意ですが、住所、氏名、年齢、職業は必ず明記のこと。
◎應募作品は返戻しません

掌篇実話

親のある孤児（下）

高井みたび

そのころ、夫人はその子と一緒に戦災前、その子の父が営んでいたという工場の跡に立つていた。

「これが工場で、ここが僕の勉強室だつたのです。お父さんもお母さんも、この防空壕で亡くなつたんです。妹はここでやられました」

と涙びきつた大きな機械のいくつもころがつている裏庭を指さした。

「こんな大きな工場の主人の事だから相当の貯金もこの子のために残してあつたかも知れない」

と夫人はそれからすぐに町内会長をたずね、その子の記憶を便りに市内の銀行を一々巡つてみたがこれは判然とはしなかつた。

数日後―。

夫人はその子をつれてH國民学校を訪れた。

「この子は戦災前この学校の六年生に居てT先生のお世話になつていたのですが父御厄介になりたいと思いまして……」

と係の先生に頼みこんだ。しばらくして

「私が六年の受持のTですが…」

といつて夫人の前に立つた先生はつれている子を見て

「山村敏夫さんへ、私の組だつたというのですか、可笑しいですね今までこんな子は持つたことはありませんよ。でもあなたはお母さんですか」

はつと思つた日夫人はいえと言つて

「両親も妹もみんな戦災で亡くなつてしまつたというものですから世話をしてみたいと思いまして……」

と結んだ。

「じや、若しかしたら疎開などの都合で長期欠席をして、高等一年にでも籍があるのじやありませんか」

と傍の奥さうに言つた。

「それでは高等科の方の学校をたずねてみましよう」

とうなだれているその子の手をとつて出て行こうとした。その時であつた。

「T先生!!この子の妹、四年生に居てるよ」

と物珍らしそうに集つてきた児童の中から叫ぶ子があつた。

「えツ!!」

H夫人はよろよろとした。

「それじや、お父さんも、お母さんも……」

「あゝ居るよ。僕呼んで来てあげら」

それから二十分―

「お前、二郎じやないか。今までどうしていたのよう」

とかたがた應接室に駆け込んで来たのは、まぎれもない亦坊を背負つた死んだ筈の母親であつた。

（昭和二十一年の話）

（筆者は西和中学教官）